

財務諸表に対する注記

1 継続事業に対する注記

給食用物資の調達、配給、その他学校給食の普及奨励に関する事業を実施している。

2 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

退職給付引当金は、当期末における要支給額の100%を計上している。

(2) 消費税等の会計処理について

消費税の会計処理は、税込方式を採用している。

(3) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・定額法を採用している。

無形固定資産・・・定額法を採用している。

3 採用した会計基準

「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)を採用している。

4 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	5,000,000	0	0	5,000,000
小計	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	6,586,245	563,595	0	7,149,840
価格調整積立資産	0	7,655,222	0	7,655,222
小計	6,586,245	8,218,817	0	14,805,062
合計	11,586,245	8,218,817	0	19,805,062

5 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産	5,000,000		5,000,000	
小計	5,000,000		5,000,000	
特定資産				
退職給付引当資産	7,149,840			7,149,840
価格調整積立資産	7,655,222		7,655,222	
小計	14,805,062		7,655,222	7,149,840
合計	19,805,062		12,655,222	7,149,840

6 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表 の記載区分
補助金	北九州市	0	29,054,127	29,054,127	0	
合計		0	29,054,127	29,054,127	0	

7 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	481,680	121,860	359,820
什器備品	2,039,148	889,720	1,149,428
ソフトウェア	1,574,640	793,584	781,056
合計	4,095,468	1,805,164	2,290,304